

2026年度 募集要項

Entrance Procedure

2026 年 4 月期～2027 年 1 月期

ARC日本語学校

ARC Japanese Language School

東京校 新宿校 京都校

Tokyo Shinjuku Kyoto

1. 学校の特徴	P.2
2. コース案内	P.3
3. 2026 年度コース日程	P.3
4. 入学手続き	P.4
5. 出願書類	P.5
6. 学生生徒等納付金	P.6
7. 日本での生活	P.7
8. 校舎案内	P.8

1. 学校の特徴

1. ARC日本語学校について

ARC日本語学校は1986年の創業以来、日本の文化・社会に関心を寄せ、日本語を習得しようと志す世界中の学生やビジネスマンを受入れ、コミュニケーション能力の養成を主眼とする日本語教育を実践してきました。現在ARCグループとして、東京校（定員640名）、新宿校（定員240名）、京都校（定員400名）の3校を設置しています。

「ARC」には「架け橋（Arch）」と「つながり（Articulation）」、「実現（Realization）」、「貢献（Contribution）」という理念が込められており、常時40か国以上の多国籍の校風を特徴としています。

2. 質の高い日本語教育

ARC日本語学校では、経験豊富な講師陣による質の高い日本語教育を実践しています。学習目標は、正しい日本語とコミュニケーション能力を身につけることです。相手の意図を正確に受け止め、感じたこと、考えたことを的確に伝えること。互いの文化・習慣を知ること。相互理解と尊敬はコミュニケーションから始まります。

教室活動の中心は、活動型のタスクです。情報の受信・発信の機会を通じて、学んだ知識を活用しながらコミュニケーション能力を伸ばしていきます。その他、日本事情の授業、目的別の選択授業、プロジェクトワークなど、さまざまなプログラムが用意されています。

3. 進路支援

(1)進学指導

大学院、大学、専門学校への進学希望者を対象に、進学セミナーによる情報提供、個別カウンセリング、面接練習など、きめ細かな進学指導を行っています。出席・成績優秀者には、指定校推薦制度による推薦入学も可能です。

(2)就職支援

近年、日本語学校卒業後、日本で就職する留学生が増えてきました。企業の内定を勝ち取るためには、日本の企業文化に対する理解が不可欠です。本校では、職業紹介事業を行う就職支援室が、就職希望者に対し、情報収集や面接対策の支援など、日本での就職活動のサポートを行っています。

東京校では中上級レベルの学習者を対象に、日本企業への就職を目指す「ビジネス日本語クラス」を開講しています。

4. 学校行事、各種イベント

学期ごとに校外学習、運動会、スピーチ大会などの課外授業を行います。

その他、季節ごとに多彩な校内イベントや地域社会との交流イベントを実施しています。

5. 奨学金

「留学生受入れ促進プログラム（旧文部科学省外国人留学生学習奨励費）」、「エルエスエイチアジア奨学金」、「共立メンテナンス奨学金」、更に本校独自の皆勤賞など、各種奨学金制度が利用できます。

6. 学校設備

校内に図書室（自習室）があります。図書室の本は貸し出し可能です。また、全館でWi-Fiが利用できます。

7. 親切なスタッフ

明るく親切なスタッフがいつも笑顔であなたを励まし、留学生活を支えます。英語、中国語での対応も可能です。勉強、生活、アルバイト、進路など、個人的な悩みについて、いつでもどんなことでも気軽に相談してください。

2. コース案内

【一般留学コース】

(1 学期 = 3 か月)

日本語を基礎から上級まで体系的に学ぶ最もスタンダードなコースです。レベル別のクラス編成で正確な日本語とコミュニケーション能力の習得を目指し、「読む・書く・聞く・話す・考える」の5技能をバランスよく伸ばします。

設置コース (特別クラス)	開講月	対象レベル	学習期間	校 舎		
				東京校	新宿校	京都校
一般留学コース	1・4・7・10月	入門～上級	1年～2年	○	○	○
(ビジネス日本語クラス)	4月	中級～上級	1年	○	—	—

(1) 申 込 条 件: 原則として、次のいずれの条件も満たすこと。

- ① 高等学校卒業以上の学歴を有すること。
- ② 日本語能力試験 N5 相当以上（「日本語教育の参照枠」A1 相当以上）の日本語能力を有すること。
※ ビジネス日本語クラスへの申込者は、日本語能力試験 N3 相当以上の日本語能力を有すること。
- ③ 心身共に健康で、勉学に専念できること。
- ④ 日本滞在中の学費、生活費を支弁できる経費支弁能力を有すること。

(2) 入 学 選 考: 書類審査、面接試験（電話やオンラインで行う場合があります）

(3) ビ ザ: ARC 日本語学校の入学許可により取得できるビザ（在留資格）は「留学」です。入学前に学校が申請代理人として地方出入国在留管理局に在留資格認定証明書(COE)交付申請を行います。在学中、修業年限に必要な範囲で在留期間の更新をすることができます。

(4) 授 業 時 間: 1 単位時間 45 分、1 日 4 単位時間の授業を行います。

	第 1 部 (午前クラス)	第 2 部 (午後クラス)
1 時限目	9:15～10:00	13:30～14:15
2 時限目	10:00～10:45	14:15～15:00
3 時限目	11:00～11:45	15:15～16:00
4 時限目	11:45～12:30	16:00～16:45

(5) 休 講 日: 土・日・祝祭日、GW、お盆休み、夏休み、秋休み、冬休み、春休み及び校長が特に定める日。

【集中日本語コース】

(1 学期 = 3 か月)

生活や仕事に必要な実用的な日本語を短期間で集中的に身に着けたい方にお勧めのコースです。すでにビザをお持ちで日本にお住まいの方、短期滞在で訪日される方を対象にしています。

授業時間と休講日は、一般留学コースと同じです。

設置コース	開講月	対象レベル	学習期間	校舎		
				東京校	新宿校	京都校
集中日本語	1・4・7・10月	入門～上級	3 か月 (継続可)	○	○	○
申込条件	・満 16 歳以上、日本滞在に必要なビザは個人で取得すること（留学ビザは取得できません）。 ・短期滞在で訪日される方は、新宿校または京都校にお申込みください。 ・日本に在住されていて、東京校のビジネス日本語クラスをご希望の方は、ご相談ください。					
ビザの種類	短期滞在、ワーキングホリデー、日本在住者など					

3. 2026 年度コース日程

学期	入学式・L/C	授業期間	休日・祝祭日
2026 年 4 月期	4 月 1 日	4 月 6 日～6 月 19 日	4/29～5/6
7 月期	7 月 1 日	7 月 6 日～9 月 17 日	7/20, 8/8～8/16
10 月期	10 月 5 日	10 月 8 日～12 月 18 日	10/12, 11/3, 11/23
2027 年 1 月期	1 月 5 日	1 月 7 日～3 月 18 日	1/11, 2/11, 2/23

4. 入学手続き

(1) 申込みから入学までの流れ

◆ 一般留学コース申込みの流れ

- ① 入学申請書（本校所定様式）及び出願書類提出、選考料振込（申請者→ARC 日本語学校）
↓ ※申込期限：入学予定日の 5～6 か月前
- ② 校内審査結果通知（ARC 日本語学校→申請者）
↓
- ③ 地方出入国在留管理局へ「在留資格認定証明書」（COE）交付申請（ARC 日本語学校→地方出入国在留管理局）
↓ ※入学予定日の 4～5 か月前
- ④ 地方出入国在留管理局から「在留資格認定証明書」電子交付（地方出入国在留管理局→ARC 日本語学校）
↓ ※入学予定日の 1～2 か月前
- ⑤ 入学金及び授業料振込（学生寮の予約）（申請者→ARC 日本語学校）
↓
- ⑥ 「入学許可書」、「在留資格認定証明書」（COE）メール送信（ARC 日本語学校→申請者）
↓
- ⑦ 日本国在外公館にて留学ビザ申請（申請者→日本国在外公館）
↓
- ⑧ 来日・入学

◆ 集中日本語コース申込みの流れ

- ① 入学申請書（本校所定様式）提出（申請者→ARC 日本語学校）
↓ ※申込期限：入学予定日の 1 週間前（詳細はお問い合わせください）
- ② 入学金及び授業料振込（申請者→ARC 日本語学校）
↓
- ③ 「入学許可書」送付（ARC 日本語学校→申請者）
↓
- ④ 日本国在外公館にてビザ申請（申請者→日本国在外公館）
↓ ※一部の国・地域は短期査証免除 ⇒ 外務省 HP 参照
- ⑤ 来日・入学

(2) 授業料等振込先

（日本円）

東京校	BANK OF TOKYO MITSUBISHI SHIBUYA-MEIJIDORI BRANCH 470-4124703 口座名 ARC GAKUEN（SWIFT CODE：BOTKJPJT）
新宿校	① SUMITOMO MITSUI BANKING CORP. SHIBUYA EKIMAE BRANCH 234-2287149 口座名 ARC ACADEMY（SWIFT CODE：SMBCJPJT）
	② MIZUHO BANK SHIBUYA CHUO BRANCH 162-4749770 口座名 ARC ACADEMY（SWIFT CODE：MHCBJPJT）
京都校	MIZUHO BANK SHIBUYA CHUO BRANCH 162-1695976 口座名：ARC GAKUEN（SWIFT CODE：MHCBJPJT）

(3) 振込み・支払いに関する注意事項

授業料等は原則として経費支弁者が上記銀行口座へお振込みください。振込みの際は必ず申請者名がわかるように手続きしてください。学生寮を申し込まれた方は、必要経費もあわせてお支払いください。銀行振込手数料は振込人にご負担いただきます。請求額と入金額に差額が生じた場合は、入学後に学校事務局で精算いたします。授業料等をフライワイヤー（Flywire）で決済することも可能です。ご希望の方には、別途ご案内します。

5. 出願書類

◆書類提出に際しての注意事項

- (1) A 入学申請書、B 履歴書、C 経費支弁書は、本校所定の様式を使用すること。
- (2) 提出書類は原則として返却できません。返却の必要な書類は、申込時にその旨を申し出ること。
- (3) 各種証明書は原則として発行日から3か月以内のものを提出すること。
- (4) 日本語以外の書類は全て日本語訳を添付のこと。
- (5) 書類の内容について電話、FAX またはEメールで問い合わせをすることがありますので、A 入学申請書に必ず電話番号、FAX 番号及びEメールアドレスを記載すること。
- (6) 必要に応じ、追加書類の提出を求めることがあります。
- (7) 提出書類などに虚偽の記載があった場合、入学許可を取り消します。

◆申請者に関する書類 ※①、②、③、⑥、⑦は全国籍必須。その他は国（地域）により異なる。

① A 入学申請書(本校所定様式)

氏 名：英文欄に必ずパスポートと同じ表記で記入をすること。
留学申請期間：申し込むコース期間を正確に記入すること。

② B 履歴書(本校所定様式)

- a. 学 歴：小学校から順に最終学歴まで記入すること。学校所在地はできるだけ詳しく記入すること。学校種別の欄については日本の学校制度ではどれにあたるのか、次の中から選び、記入すること。[S：小学校、J：中学校、H：高校、V：専門学校、C：短大、U：大学、M：大学院（修士）、D：大学院（博士）]
- b. 職 歴：現在までに職歴があれば、順にすべて記入すること。
※学歴または職歴に6か月以上の空白期間（軍隊歴、入院歴など）がある方は、その理由及び期間中の行動を別紙に記入すること（A4 用紙・自由書式、署名及び日付を記入）
- c. 日本語学習歴：日本語学習歴があれば順に記入すること。学習時間は既習時間を記入すること。
- d. 日本語能力：日本語能力試験、J-TEST、NAT-TEST などの受験歴があれば、あわせて記入のこと。
- e. 出 入 国 歴：過去に日本への出入国歴があれば、古い順に全て正確に記入すること。
- f. 修 学 理 由：日本語を勉強する理由を、コース修了後の進路も含めて具体的に詳しく記入すること。
最終学歴卒業後、5年以上経過している者は、特に詳細に記入すること。
- g. 卒業後の予定：進学、就職、帰国などを明記すること。
- h. 過去のビザ申請歴：過去に留学、その他のビザの申請歴、取下歴があれば、申告すること。

③ 最終学歴の卒業証書原本(または卒業証明書)

現在、大学などに在学中の場合は、このほかに在学証明書も提出すること。卒業証書原本は審査終了後に返却します。中国本土の申請者は学歴認証報告または高考成绩認証報告をあわせて提出のこと。

④ 申請者の経歴を立証する資料

在職証明書等

⑤ 日本語能力の証明書

日本語能力試験、J-TEST、NAT-TEST などの合格証書、及び現地の日本語学校の学習時間証明書など。日本語試験の結果がまだ出ていない場合は、先に受験票写しを提出すること。

⑥ パスポートのコピー

既に取得している場合のみ、番号、氏名が記載されているページを提出すること。日本への出入国歴がある方は、出入国印が押してあるページとビザのページも提出のこと。

⑦ 写真(4×3cm)4 枚

6か月以内に撮影した、正面・半身・無帽のもの。うち1枚を入学申請書 A の右上写真欄に添付。裏面に申請者の氏名を記入すること。

◆経費支弁者に関する書類 ※①、②は全国籍必須。その他は国（地域）により異なる。

① C 経費支弁書(本校所定様式)

直近の年収を日本円に換算し、レートと共に記入すること。

② 預金残高証明書

経費支弁者の名義で発行日が3か月以内のもの。

③ 資金形成過程を明らかにする資料

説明書、銀行通帳写し、出入金明細書など、直近1年分を提出すること。

④ 在職証明書

経費支弁者の勤務先が発行したもの。企業の役員である場合は法人登記簿謄本、個人事業主の場合は営業許可書等を提出すること。

⑤ 収入・納税証明書

経費支弁者の年収が確認できるもの。直近1年分を提出すること。

⑥ 申請者と経費支弁者の関係証明書

戸籍謄本、出生証明書、住民票、戸口簿など、公的機関の証明書。
両親以外が経費支弁者になる場合は、経費支弁を引き受けるに至った経緯説明書（A4 用紙・自由書式、要署名）を提出すること。

6. 学生生徒等納付金

■一般留学コース（東京校、新宿校、京都校）

（東京校・京都校：非課税/新宿校：税込）

学 習 期 間	2 年	1 年 9 か月	1 年 6 か月	1 年 3 か月	1 年
入 学 時 期	4 月	7 月	10 月	1 月	4 月
選 考 料	30,000 円	30,000 円	30,000 円	30,000 円	30,000 円
入 学 金	70,000 円	70,000 円	70,000 円	70,000 円	70,000 円
初年度授業料	816,000 円	816,000 円	816,000 円	816,000 円	816,000 円
次年度授業料	816,000 円	612,000 円	408,000 円	204,000 円	
合 計	1,732,000 円	1,528,000 円	1,324,000 円	1,120,000 円	916,000 円

■集中日本語コース（東京校、新宿校、京都校）

入学金 10,000 円（税込）、授業料 204,000 円（税込）／3 か月

■学生生徒等納付金について（一般留学コース） ※集中日本語コースは別紙をご参照ください。

- ① 納付済の選考料及び入学金は返金できません。
- ② 入学を辞退する場合は、入学式前日までに書面で申し出てください。在留資格認定証明書の返納手続きを行ってから（すでに入国した場合は帰国確認後に）授業料を返金します。在外公館でビザが発給拒否された場合は、入学許可書とパスポートに押された不発給印を提出してください。入学式以降の辞退は理由を問わず、経過分の授業料（学期単位）は返金できません。
- ③ 入学後の中途終了については、経費支弁者同意の上、終了を希望する学期末までに理由を添えて中途終了届を提出し、校長が許可した場合は、次学期以降の未受講期間分の授業料を学期単位で返金します。ただし、返金額の 20%を違約金として申し受けます。
- ④ 授業料の返金は、帰国確認後または国内での進学若しくは他の在留資格への変更後に行います。ただし、入学辞退または中途終了の日から 1 か月以内に所定の返金手続き（必要書類の提出等）を行わなければいけません。返金時期は返金手続き完了後、おおむね 1 か月程度とし、銀行送金手数料は受取人負担とします。
- ⑤ 法令または学則に違反し、除籍処分となった者には、授業料の返金はできません。
- ⑥ 一般留学コースに 2 年を越えて在学することは認められません。
- ⑦ 授業料は所定の期日までに支払ってください。所定の期日までに支払わない場合は受講を認めません。
- ⑧ 天災、事故、感染症など、やむを得ない事情で授業を中止する場合は免責とさせていただきます。休講分の授業料は返金できません。
- ⑨ 教材費はクラスにより異なります。入学時にレベルチェックテストを受けてクラスを決定した後に、所属校舎で購入してください。なお、テキストはカリキュラムの改善のため、予告なく変更することがあります。

■一般留学コース 使用教材例

入門・初級	価格（税込）	中級・上級	価格（税込）
『みんなの日本語 初級Ⅰ第2版』	2,750 円	『タスクベースで学ぶ日本語 中級Ⅰ』	2,200 円
『みんなの日本語 初級Ⅱ第2版』	2,750 円	『新訂版トピックによる日本語総合演習（中級後期）』	1,650 円
『かなマスター 改訂版』	1,650 円	『新訂版トピックによる日本語総合演習（上級）』	1,650 円
『漢字マスターN5 改訂版』	1,980 円	『留学生のための 時代を読み解く上級日本語 第3版』	2,200 円
『漢字マスターN4 改訂版』	1,980 円	『漢字マスターN2 改訂版』	1,980 円
『漢字マスターN3 改訂版』	1,980 円	『漢字マスターN1 改訂版』	2,200 円

7. 日本での生活

1. 生活費、銀行口座

食費、住居費、光熱費、通信費など生活費は平均で1か月10～15万円ほど必要です。住居契約の際には、家賃の他、礼金や敷金（保証金）が必要になります。また通学のために定期券を購入しなければいけません。来日時に当面の生活費として、最低40～50万円程度を持参されることをお勧めします。なお、多くの留学生は飲食店などでアルバイトをしながら生活をしています。東京の時給は1,200円、京都は1,100円程度です。

銀行口座は日本に6か月以上滞在しないと、海外送金が可能な居住者用の口座が作れません。それまでは、ゆうちょ銀行の非居住者用口座の開設をお勧めします。

2. 国民健康保険、留学生補償制度、国民年金

留学ビザの生徒は入国時に在留カードの交付を受け、住居地を定めた日から14日以内に最寄りの市役所または区役所に転入届を提出し、国民健康保険に加入しなければなりません。国民健康保険加入者は学校を通じて全国日本語教育機関共済協同組合の留学生補償制度を利用することができます。規定により在学中の傷病につき、医療費自己負担分が補償されます（1傷病につき免責金額3,000円）。短期ビザの留学生は国民健康保険に加入することはできません。

また留学生を含め、日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。留学生は申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が使える場合がありますので、詳しくは学校にご相談ください。

3. アルバイト

留学生は地方出入国在留管理局で「資格外活動許可」を得ることにより、週に28時間（学則で定める長期休業期間中は1日8時間）までアルバイトをすることができます。ただし、風俗営業や風俗関連業務の仕事は禁止されています。

4. 法令違反等

法令違反、学則違反、出席不良、授業料滞納などがあつたときは、学則に基づき訓告、停学、退学などの懲戒処分を行います。在学中は原則として90%以上の出席率を守ってください。

5. 住居

通学可能な範囲で学生寮やホームステイを紹介します。詳しくはお問合せください。ただし定員の都合上、ご希望通りの物件を紹介できない場合がありますのでご了承ください。

提携学生寮 ※3か月料金（初期費用込み）

【東京校・新宿校】

①東京 LIFE STYLE 東十条(株式会社東京ライフスタイル) 最寄駅: JR 京浜東北線「東十条」駅から徒歩3分
鉄筋コンクリート6階建て洋室。インターネット、エアコン、テレビ、炊飯器、冷蔵庫、ユニットバス、ミニキッチン、勉強机、椅子、ベッド、寝具完備。

	入寮費	施設費	家賃(月)	光熱費(月)	布団・ルーター	清掃費	合計(3か月)
1人部屋	30,000円	60,000円	59,000円	15,000円	15,000円	20,000円	347,000円
2人部屋	30,000円	60,000円	45,000円	10,000円	13,000円	10,000円	278,000円

②DKハウス新小岩(第一恒産株式会社) 最寄駅: JR 総武線「新小岩」駅から徒歩8分
鉄筋コンクリート4階建て洋室。室内インターネット、ベッド、学習机、椅子、冷蔵庫、エアコン完備。トイレ、シャワー、キッチン、コインランドリー共同使用。食堂、娯楽施設有。個室電気料実費負担。退去時に保証金を返金。

	保証金	入館費	家賃(月)	共益費(月)	寝具レンタル	合計(3か月)
1人部屋	20,000円	30,000円	55,000円	15,000円	10,500円	270,500円

【京都校】

③SAKURA MANSION 今出川(株式会社さくら) 最寄駅: 地下鉄「今出川」駅から徒歩5分
鉄骨造3階建て。インターネット、エアコン、ベッド、寝具、机、椅子、照明器具、キッチン、冷蔵庫、ユニットバス完備。コインランドリー共同使用。電気代のみ自己負担(水道代・ガス代込)

	契約金	家賃(月)	管理費(月)	火災保険	合計(3か月)
1人部屋	50,000円	45,000～47,000円	5,000円	7,500円	207,500～213,500円

在学中の写真・ビデオ撮影について

本校では記録や授業での活用のために、写真・ビデオ撮影を行う場合があります。またそれらを本校の広報活動（HP、パンフレット、ポスター等）に使用する場合がありますのでご了承ください。

8. 校舎案内

A R C 東京日本語学校

住所： 〒112-0004 東京都文京区後楽 2-23-10

TEL : +81-(0)3-5804-5811

FAX : +81-(0) 3-5804-5814

URL : <https://www.arc.ac.jp/Tokyo>

E-mail : tokyo@arc.ac.jp



アーカアカデミー新宿校

住所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-18-16-3F

TEL : +81-(0)3-5337-0166

FAX : +81-(0)3-5337-0168

URL : <https://japanese.arc-academy.net>

E-mail : shinjuku@arc-academy.net



A R C 京都日本語学校

住所： 〒604-0093 京都市中京区弁財天町 297

TEL : +81-(0) 75-254-8518

FAX : +81-(0) 75-254-8536

URL : <https://arc.ac.jp/Kyoto>

E-mail : kyoto@arc.ac.jp

